

2026 CAR PowerPoint Script

1 of 6: Introduction to CAR

Slide 1

これは、2026年カンファレンス・アジェンダ・レポート（略して CAR）に含まれる資料を扱う、全6本のパワーポイントのうちの第1回目です。

Slide 2

このパワーポイントでは、カンファレンス・アジェンダ・レポートの導入エッセイ『私たちの共通の福利（Our Common Welfare）』を扱っています。

また、CARに含まれており、残りの5つのパワーポイントで扱われる内容として、ワールドボードからの3つの動議があります。

1つ目は、IP第21号改訂版「孤立の中でクリーンであり続ける（Staying Clean in Isolation）」を承認する動議、2つ目は、協働して作成された NAWWS戦略計画を採択する動議、3つ目は、ワールド・コンベンションのガイドラインを変更するための動議です。

さらに、2つのリージョンから出された動議もあります。

1つは、受刑者向けタブレットにおける本になっている文献に関するもの、もう1つは、WSC会議中にAI通訳を使用することに関するものです。

また、回復文献、サービス資料、そして課題討議トピック（Issue Discussion Topics）に関する優先順位を会議が設定するためのサーベイも含まれています。

加えて、メンバーが意見を提供できる機会として、次の2つのトピックに関するディスカッション・クエスチョンがあります。

- ジェンダー・ニュートラルで包括的な言語
- DRT/MAT：メンバーが根を張るのを助けること（Helping Members Take Root）

さらに、文献の価格設定（Pricing Our Literature）に関する情報も含まれています。

Slide 3

なお、これらのパワーポイントは CARの要点のみを扱っています。

すべてのメンバーの皆さんに、CAR本文そのものを読むことをおすすめします。

完全版の 2026年CAR、残りのパワーポイント、その他のカンファレンス資料については、na.org/conferenceをご覧ください。

また、CARサーベイおよびディスカッション・クエスチョンへの意見提出フォームは、na.org/surveys に掲載されています。

Slide 4

2026年CARの冒頭ページでは、2026年ワールド・サービス・カンファレンス（略してWSC）および次期カンファレンス・サイクルのテーマである「私たちの共通の福利（Our Common Welfare）」が紹介されています。また、表紙からも分かるように、今回はWSCの50周年にあたります。私たちは本当に長い道のりを歩んできました！

『なぜ、どのように効果があるのか』における伝統は、私たちに次のように伝えています。

「お互いにNAに対して責任を持つとする強さが、私たちを結びつける一体性を生み出している。だから何があっても、私たちはバラバラになることはない。NA全体の福利が持続できるかどうかは、世界の隅々まで広がるNAという仲間の集まりが成長を続け、健全さを保っているかどうかにかかっている」

Slide 5

また、次のようにも述べられています。

「全体の福利を第一にすることは、私たちが皆、NAの福利に対して対等に責任を負っていることだと言える。……仲間たちの支えがなければメンバーが生き残れないように、メンバーがいなければ、NAは生き残ることができない」

Slide 6

世界は変化しています。

しかし、NAの原理、私たちのメッセージ、そして私たちの唯一の約束——これらは変わりません。私たちの伝統は、ミーティングの扉の外で何が起ころうとも、私たちに安定したスピリチュアルな土台を与えてくれます。

私たちを導く原理そのものは変わりませんが、それを実践する方法は変わります。

歩み続けるためには、成長し続けなければなりません。

ところが、多くの地域でNAの成長は横ばい、あるいは減少しています。

私たちが行っていることがうまく機能していないという居心地の悪い現実に向き合うとき、私たちは変わる意欲を持つようになります。

このCARは、私たち一人ひとりに、いくつかのものを手放すこと、意見が分かればやすいテーマについて話し合う覚悟を持つこと、自分の見解に正直であること、そして同時に、今日ミーティングの扉をくぐってくる新しい仲間を、どのようにすれば最もよく助けられるのかについて、心を開いて考えることを求めています。

その新しい仲間は、私たちがクリーンになった当時とは異なるニーズや懸念を持っているかもしれせん。

このカンファレンス・アジェンダ・レポートは、私たちの多くが慣れ親しんできたものとは異なっています。

あらかじめ決められた「イエスカノー」の答えにたどり着くためではなく、私たち自身の経験、知恵、そして探求心と恐れを手放す姿勢を活かして、まだ見いだされていない答えを見つけるために、多くの問いについて話し合うことを私たちに求めているのです。

Slide 7

CARサーベイへの回答や、デリゲートに届けられたその他の意見は、デリゲートが2026–2029年NAWS戦略計画を始動させ、次のサイクルに向けた計画づくりを形づくり始めるうえで役立ちます。

WSC 2026では、2029–2032年計画において私たちが最も取り組む必要のある要素を特定するためのセッションが行われる予定です。

これは、2023年に、このCARに掲載されている計画へとつながるプロセスを開始した際に行ったことと同じです。

CARサーベイは、4月1日まで na.org/survey に掲載されます。

このサーベイは、回復文献、サービス資料、そして課題討議トピック (Issue Discussion Topics) に関する意思決定を行ううえで、カンファレンスの指針となるものです。

また、このサーベイのページには、本CARに含まれているディスカッション・クエスチョンへの意見提出フォームも掲載されています。

これらの問いについて話し合う際には、これは「決定」ではなく「対話」であるということを、どうか忘れないでください。

Slide 8

CARは、WSCに関連する3つの出版物のうちの最初のもので。

これに続いて、2月3日にカンファレンス・アプルーバル・トラック (Conference Approval Track : CAT) 資料が公開され、その後、WSCの開催直前にカンファレンス・レポートが発行されます。

CARは、カンファレンスに先立って発行される3つの出版物のうちの1つです。

現在、報告書の紙媒体での郵送は廃止されていますが、すべてのカンファレンス関連の出版物および資料は、na.org/conference に掲載されています。紙の冊子を希望される方は、各自で印刷してご利用ください。

CATは2月3日に掲載される予定で、提案されている3か年予算や、WSCのプロセスに関して意思決定が必要な事項が含まれます。また、WSCコ・ファシリテーターを代表して、ボードからいくつかの動議がカンファレンスに提出される予定です。

CATには、回復文献、サービス資料、そして課題討議トピック (Issue Discussion Topics) に関するプロジェクト計画も含まれます。

それらの重点分野は、CARサーベイの結果や、私たちが共に行う対話を指針として、カンファレンスで決定されます。

そのほかのプロジェクト計画としては、広報（Public Relations）プロジェクト、3年間のカンファレンス・サイクルの計画、ジェンダー・ニュートラルで包括的な言語に関する計画などが含まれる可能性があります。

これらは（11月初旬時点では）まだ開発途中ではありますが、ローカル・サービス・ガイド（Guide to Local Services）やグループ・ブックレット（Group Booklet）に影響を与える計画も含まれる見込みです。

最後に、カンファレンス・レポートは、カンファレンス開催の数週間前に作成され、カンファレンス週間のスケジュール、IDTおよびステップ資料サーベイから寄せられた意見のレビュー、そして主にカンファレンス運営（ロジスティクス）に関するその他の情報が含まれます。

CARの最初のエッセイは、WSCに向けたデリゲートの準備についてのもので、ここではその内容を詳しく取り上げませんが、カンファレンス参加者および関心のあるすべてのメンバーの皆さんに、より詳しい情報についてはCARを参照することをおすすめします。

Slide 9

このパワーポイントが、本資料についての対話に役立っていれば幸いです。
なお、CARの残りの内容に焦点を当てたパワーポイントが、ほかに5本あります。

これらの資料、CAR本文、そしてオンラインのCARサーベイおよびディスカッション・クエストションへの意見提出フォームは、
すべて na.org/conference にてご覧いただけます。

CARに関するご質問やご意見、またその他すべての事項についてのフィードバックは、
worldboard@na.org までお寄せください。